



# 志村学園

ともに、歩こう

校長 並木 信治

三寒四温の日々に、春の足音を感じる季節となりました。今年度も残すところあとわずかとなり、両部門では一年間の学習の総まとめと、卒業・進級に向けた準備が着々と進められています。この一年間の各御家庭の御理解、御協力に、改めて心より御礼申し上げます。

年度末が押し迫る中、両部門の児童・生徒の活躍にも目覚ましいものがありました。

就業技術科では、バスケットボール部が東京都特体連の大会に参加し、女子は見事に全勝、男子各チームも練習の成果を発揮して好成績を収め、健闘しました。サッカー部は、3年ぶりの開催となる全国大会に関東代表として出場し、予選リーグは1位突破、決勝トーナメントでは惜しくも敗れましたが、堂々の全国4位です。

肢体不自由教育部門では、やはりコロナ禍で実施されていなかったハンドサッカー大会が、感染症対策を施した「交流会」として再開され、中学部、高等部の生徒たちが参加しました。小平特別支援学校との対戦一試合のみでしたが、生徒たちは久しぶり、あるいは初めての会場の雰囲気やや緊張しつつも、日頃の部活動での練習成果を存分に発揮し、一步も退かない見事な戦いぶりを見せていました。

私たちの新型コロナウイルスとの戦いも、大きな転換期を迎えようとしています。文部科学省及び東京都教育委員会からの通知に基づき、今年度内はこれまで同様の感染症対策を継続する予定ですが、卒業式については、その意義を踏まえ、マスク着用について柔軟に対応していく見込みです。詳細については、次週予定されております両部門の保護者会にてお伝えいたします。

校外学習や水泳指導の再開、宿泊を伴う学校行事の実施、文化祭での対面発表など、「ポスト・コロナ」に向けて着実に歩みを前に進めることができた一年間でした。社会全体の変化に対応しつつ、これからも児童・生徒とともに歩みを進める学校であり続けたいと考えます。引き続き、御理解、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



一生、学び続ける

副校長 阿出川千賀子

コロナ禍の臨時休業中に辛うじて入学式を行った8期生が、間もなく卒業を迎えます。変化に対応しながら、新しい日常の中で、コロナ禍を生き抜く術と継続して学ぶことの大切さをかみしめながら、共に3年間を過ごしてきました。厳しい現実と向き合いながらも、授業や実習、行事だけでなく、部活動も含めたすべての志村学園の教育活動の中で、ステキな大人になるために学んできました。何かと思ひどおりにいかないコロナ禍の3年でしたが、人と関わり、人を想い、人として成長する3年間の学びであったと思います。人は一生学び続ける生き物です。これからの人生の中でも学びを続け、共に成長していきましょう。

令和4年度最後の1ヶ月となります。1・2・3年生ともに1年のまとめを行い、3月18日の8期生の卒業をみんなで祝います。

## 一年を振り返って

### 教務部主幹教諭 篠原浩司

3年生の皆さん、卒業まであと少しですね。それぞれ自分で決めた道への準備はできたでしょうか。皆さんにとって志村学園での学びはきっと意義のあることと思います。

在校生の皆さん、進級に向けてしっかりと準備をし、4月から良いスタートが切れるようにしていきましょう。

### 生活指導部主幹教諭 朝利啓子

新社会人となる3年生の皆さん。これまでの努力を忘れずに一步一步を確実に踏み出していきましょう。支えてくださる方々を大切に、安心して進んで行ってください。1・2年生の皆さん。10周年の節目を終え、毎日を大切に過ごすことで、先輩から渡されたバトンをつないでいきましょう。

### 教育情報等主幹教諭 橋爪 淳

学校生活においてできないことや我慢したことがたくさんありましたが、学校で学ぶ意味を見い出しながら、いろいろなつながりを大事にしてきました。これからも「人とのつながり」を大事にしていきましょう。今後も学び続けながら、「ステキな大人」になっていくことを願っています。

### 相談支援部主幹教諭 吉川由紀子

今年度もたくさんのお客様が学科説明会に参加してくれました。2月、今年度最後の説明会で、3年生が堂々と授業の説明をしている様子に、三年間の積み重ねと成長を感じました。1、2年生もそんな先輩の背中を見て、志村学園のすばらしい伝統を引き継いでいってほしいと思います。

### 進路指導部主幹教諭 遠山晶子

コロナ禍を通り抜けた3年生の皆さんにとっての就職活動は、苦勞も多かったと思います。これからは社会に向けた準備や手続きを進めて行きます。忙しくなりますが、これを経てまた逞しくなります。

1、2年生は、進級すると新たなステージが始まります。1年間を個々に振り返り、次の目標を決めておきましょう。

### 研究研修部 指導教諭 夏目理香

8期生の皆さん、志村での3年はどうでしたか？少しずつできることも増え、学校生活の価値を再認識できたかもしれません。いよいよ卒業ですね。自分の選んだ道を自分のペースで一步一步進みましょう！卒業おめでとうございます。

1・2年生の皆さん。来年は更に充実した学校生活が戻ってくるでしょう。たくさん学び挑戦していきましょう！

### 第一学年主任 永野 朋美

8期生の皆さん、志村学園での生活も残りわずかとなりました。社会人になる前の喜びや緊張感を忘れず、これから始まる人生を歩んでいってください。1、2年生の皆さん一年のまとめの時期です。4月には、それぞれの目標に向かって真っすぐ向き合う姿を新入生にぜひ見せてあげてください。

### 第二学年主任 小林 隆司

8期生の皆さん、志村学園での学びを終え、巣立つときとなりました。自ら考え、決断し、行動する力を身に付けた皆さんの社会での活躍を期待しています。1年生、2年生の皆さん、しっかりと振り返りを行い、次年度に向けて新入生の良きお手本となれるよう、頑張ってください。

### 主任養護教諭 高橋 裕美

コロナ禍での学校生活、自分自身の体調を考える時間がたくさんあったと思います。身体のこと、心のこと、少し変化を感じたときは、相談することが大切です。皆さんの周りには、支えてくれる仲間や大人がいることを思い出してください。卒業・進級した4月からの新生活を応援しています。

## 踏み出そう 新しい時代へ

### 第三学年主任 渡辺史子

8期生の皆さん、御卒業おめでとうございます。皆さんはここまで、様々な制約がある状況の中で、授業や現場実習、行事や部活動等に取り組んできました。限られた時間や環境でしたが、皆さんは常に自分もてる最大の力で取り組み、結果を出してきました。ここまで努力して身に付けてきた力は、皆さんが社会人になってから、きっと生かされていくでしょう。これから、たくさんの人たちが皆さんを支えてくれます。そして志村学園も、サポーターになり皆さんを応援し続けます。自信をもって一歩踏み出してください。そして次の新しい景色を見てください。保護者の皆様には、3年間御協力いただき感謝申し上げます。

## 江戸・東京ウォークFINAL（ディズニーランド）

江戸・東京ウォークFINAL 担当 山田 久美

3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、行事がほぼできない3年間を過ごしてきました。江戸・東京ウォーク FINALでは、夏休みからディズニーランド、ディズニーシーの抽選に申し込みをし、11月にやっとディズニーランドの抽選に通り、事前学習がスタートしました。ペアクラスで班分けをし、アトラクションや食事場所を班で話し合いをしながら決めていきました。舞浜までの交通経路も調べ、事前に練習もしました。2月3日には、オンラインで事前学習をしました。ディズニーランドで働くキャストの仕事、ディズニーランドのおもてなしの心、コミュニケーションのポイントなどを学習しました。

前日まで晴れていたにもかかわらず、当日は朝から小雪が舞い、途中からは大雨・極寒で、久しぶりの行事なのに、大変な一日になりました。朝の集合時には、雪や雨を恨んでいましたが、帰りの集合時には、「楽しかった」「計画していたものにすべて乗れた」「お土産、たくさん買えてよかった」「もう一度来たい」などの感想が聞けてそれぞれが楽しい行事になったのかな、と思いとてもうれしい気持ちになりました。御協力いただいた保護者の皆様には改めて感謝申し上げます。

3年生の大きな行事は、卒業式を残すのみとなりました。残り少ない日々を大切に過ごしてほしいと思っています。

